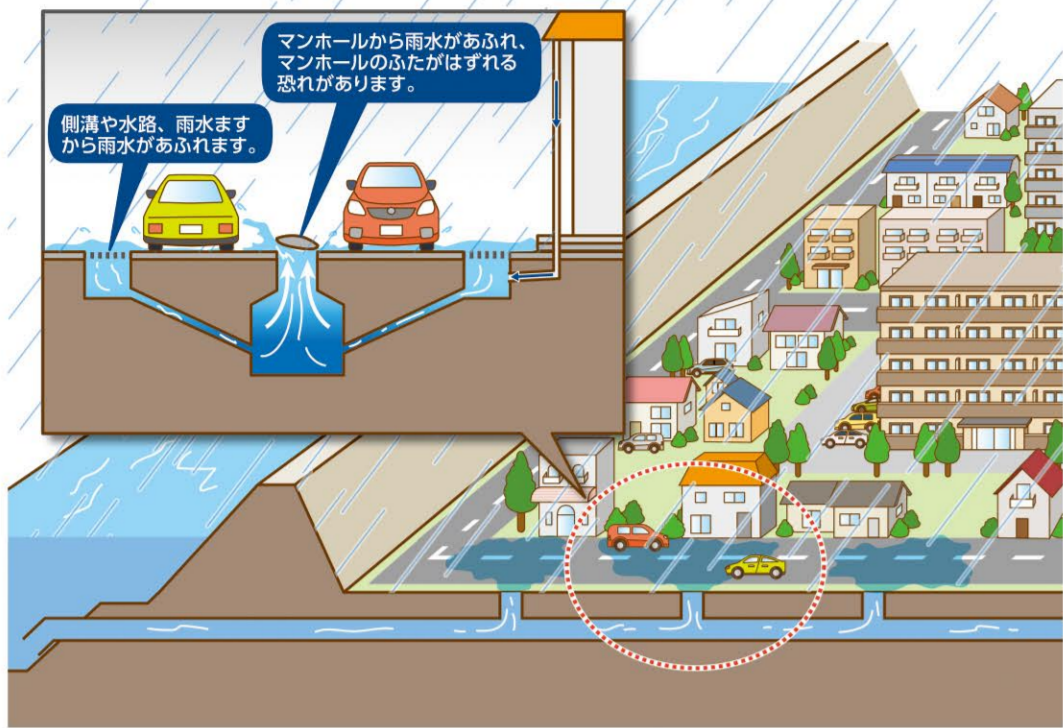


南区内水ハザードマップ

内水浸水想定区域(想定最大規模)

この内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、浸水が想定される区域の皆さんに日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。
※河川周辺の浸水想定については、必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。



※内水氾濫の浸水想定区域図は、平成30年度末の河川や下水道施設等の整備状況および地盤の高さを反映して、横浜市下水道河川局下水道計画課が作成したものです。
雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。

出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9024号 横浜市建築局都市計画基本図データ(地図レベル2500)により作成
内水浸水想定区域	下水道河川局 南区内水浸水想定区域(令和3年4月)
土砂災害警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域(令和7年7月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害特別警戒区域(令和7年7月現在)

内水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの?
この内水浸水想定区域は、想定最大規模の降雨によって、下水道や水路、道路側溝などから水があふれる範囲や深さをシミュレーションしたものです。想定最大規模降雨とは、各地方において過去に観測された最大の降雨量を基本に設定することになっており横浜市では、1999年に関東地方で観測された時間降雨量**153mm**としています。
なお、この内水浸水想定区域図は河川の堤防を越えて水があふれることも考慮してシミュレーションしていますが、堤防の決壊は想定していないため、洪水浸水想定区域と浸水深や浸水範囲が異なる場合があります。
必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。

想定条件
1時間で
153mmの降雨
想定最大規模降雨

凡例 (Explanatory Notes)

◎浸水深のめやす

	2.0m以上 1階の軒下以上
	1.0~2.0m 床上浸水相当 1階の軒下まで
	50cm~1.0m 床上浸水相当 大人の腰まで
	20~50cm 床下浸水相当
	2~20cm 道路冠水相当
	2cm未満 道路冠水相当

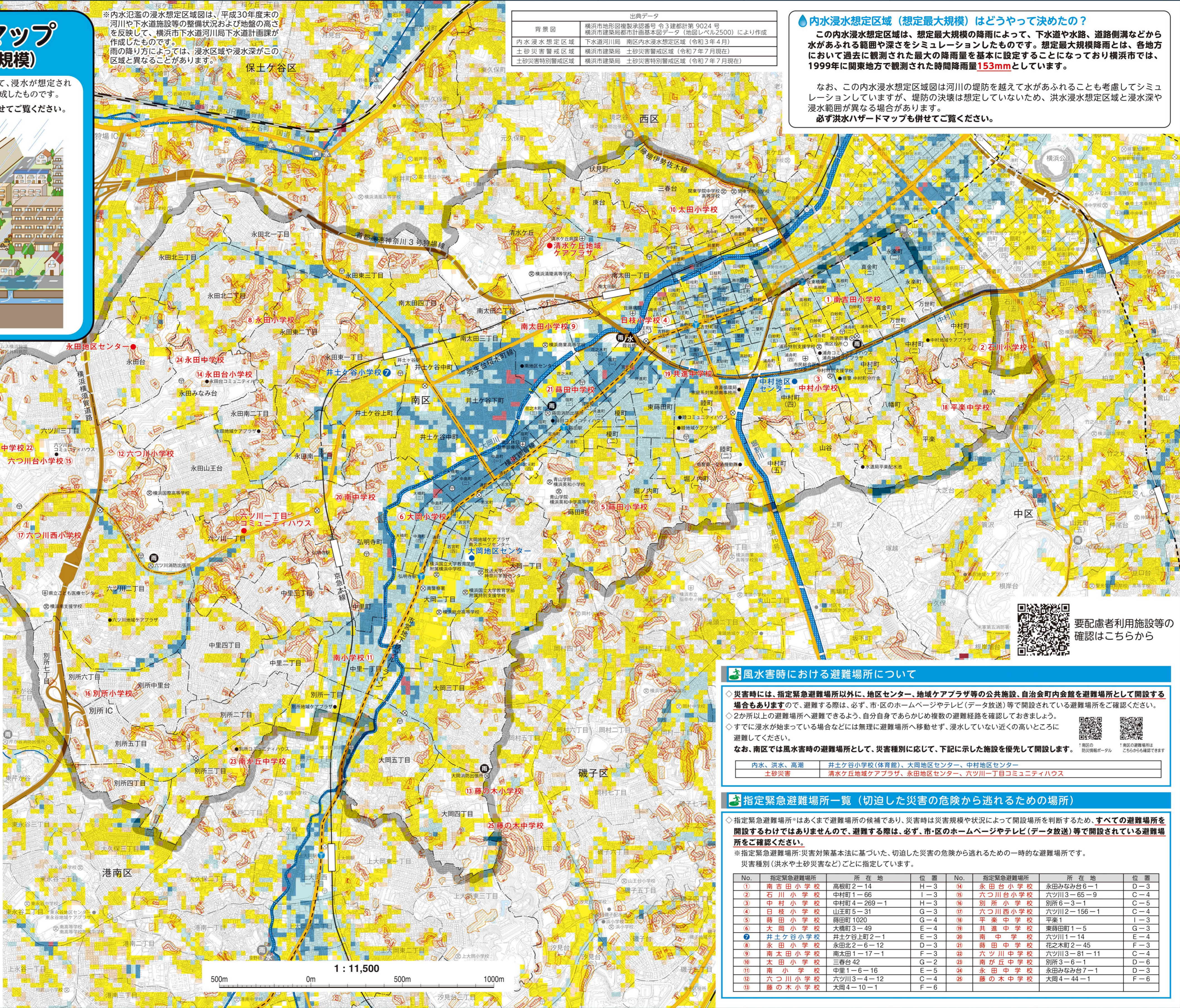
※洪水ハザードマップ・高潮ハザードマップの浸水深とは、浸水階級が異なります。

◎避難する際に注意する箇所

	アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所(進入すると危険なため、冠水時は控えてください。)
	土砂災害警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域であり、危険の回避、警戒体制の整備が行われます。
	土砂災害特別警戒区域	急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、崩壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域であり、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

避難する際に注意する箇所		その他の情報	
	アンダーパス		主要道路
	土砂災害警戒区域		避難場所
	土砂災害特別警戒区域		指定緊急避難場所
	河川、遊水池		雨量観測所
	高速度道路・有料道路		水位観測所
			河川監視カメラ
			下水道事業計画区域*

*備海部の灰色で色した区域については下水道事業計画区域外のため、内水浸水想定区域の対象外になります。



要配慮者利用施設等の確認はこちらから

風水害時における避難場所について

- ◇災害時には、指定緊急避難場所以外に、地区センター、地域ケアプラザ等の公共施設、自治会町内会館を避難場所として開設する場合もありますので、避難の際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。
 - ◇2か所以上の避難場所へ避難できるよう、自分自身であらかじめ複数の避難経路を確認しておきましょう。
 - ◇すでに浸水が始まっている場合などには無理に避難場所へ移動せず、浸水していない近くの高いところに避難してください。
- なお、南区では風水害時の避難場所として、災害種別に応じて、下記に示した施設を優先して開設します。
- | | |
|----------|--------------------------------------|
| 内水、洪水、高潮 | 井土ヶ谷小学校(体育館)、大岡地区センター、中村地区センター |
| 土砂災害 | 清水ヶ丘地域ケアプラザ、永田地区センター、六つ川一丁目コミュニティハウス |

指定緊急避難場所一覧(切迫した災害の危険から逃れるための場所)

◇指定緊急避難場所*はあくまで避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありませんので、避難の際は、必ず、市・区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

*指定緊急避難場所:災害対策基本法に基づいた、切迫した災害の危険から逃れるための一時的な避難場所です。災害種別(洪水や土砂災害など)ごとに指定しています。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置	No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
①	南吉田小学校	高根町2-14	H-3	⑭	永田小学校	永田みなみ台6-1	D-3
②	石川小学校	中村町1-66	I-3	⑮	六つ川台小学校	六つ川3-65-9	C-4
③	中村小学校	中村町4-269-1	H-3	⑯	別所小学校	別所6-3-1	C-5
④	日枝小学校	山王町5-31	G-3	⑰	六つ川西小学校	六つ川2-156-1	C-4
⑤	蒔田小学校	蒔田町1020	G-4	⑱	平楽中学校	平楽1	I-3
⑥	大岡小学校	大岡町3-49	E-4	⑲	共進中学校	東蒔田町1-5	G-3
⑦	井土ヶ谷小学校	井土ヶ谷上町2-1	E-3	⑳	南中学校	花之木町1-14	E-4
⑧	永田小学校	永田北2-6-12	D-3	㉑	蒔田小学校	花之木町2-45	F-3
⑨	南太田小学校	南太田1-17-1	F-3	㉒	六つ川中学校	六つ川3-81-11	C-4
⑩	太田小学校	三春台42	G-2	㉓	清水ヶ丘中学校	別所3-6-1	D-6
⑪	南小学校	中里1-6-16	E-5	㉔	永田中学校	永田みなみ台7-1	D-3
⑫	六つ川小学校	六つ川3-4-12	C-4	㉕	藤の木中学校	大岡4-44-1	F-6
⑬	藤の木小学校	大岡4-10-1	F-6				